



2025年8月8日

各 位

会 社 名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉 秀二
(コード：3113 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役グループCFO 作田 陽介
(TEL. 03-6682-9884)

営業外収益及び営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第1四半期連結会計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）において営業外収益及び営業外費用を計上いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容及びその金額

2026年3月期第1四半期連結会計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）において、連結子会社の株式会社ノースエナジー（以下「ノースエナジー社」といいます。）における補助金収入14百万円を計上いたしました。なお、本件は2024年6月21日付「株式会社ノースエナジーによる実用型垂直型両面太陽光設備事業の事業化に向けた企画、並びに本事業のジェットロによる事業費補助金採択に関するお知らせ」において開示いたしましたジェットロからの補助金をノースエナジー社が2025年3月25日に受領したことに伴うものです。（ノースエナジー社は12月決算会社であるため、同社の2025年1月1日～3月31日に計上した当該収益を当社の2026年3月期第1四半期連結会計期間において計上いたします。）

2. 営業外費用の内容及びその金額

2026年3月期第1四半期連結会計期間（2025年4月1日～2025年6月30日）において、UNIVA CAPITAL Group や金融機関等からの借入に伴う支払利息19百万円、及び、持分法適用関連会社の業績を取り込んだ結果、持分法による投資損失9百万円をそれぞれ計上いたしました。また、為替相場の変動により為替差損99百万円を計上いたしました。これは主として、当社グループが保有する外貨建債権を2025年6月末時点の為替相場で評価したことにより発生したものであります。

3. 業績への影響

上記の営業外収益及び営業外費用は、本日公表の「2026年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上